
出逢いは合コンで。

May

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

出逢いは合コンで。

【Nコード】

N4172B

【作者名】

May

【あらすじ】

男に二股をかけられた私、友達主催の合コンで、新たな出逢いを！
運命の赤い糸、強く、太くして見せる！

彼氏いない歴十六年の私に、彼氏ができたのは三ヶ月前。
出逢いは夏祭り、やけになった私は、夏祭りで逆ナンをしまくっていた。

そこで見つけた結構イケてる彼と、晴れて付き合うことになったんだけど、二ヶ月経って、彼の浮気があっさり発覚。

そんな私を哀れに思ったのか、友達は勝手に合コンをセツチングして、私は今、その会場のカラオケボックスにいる。

やって来た男のコ達は、なかなかのメンツで、私の好みの男のコもいたわけで、昔の男なんか忘れてやれ！て、やけになってかれと仲良くした。優しかったんだな、彼は。甘い言葉に甘い笑顔。騙されてんのかな、って思ってたなら、実は素らしくて、意外と一途らしい。

デートを繰り返していくうちに、彼を好きになっていった。

心の底から沸き上がる、愛情。好きという気持ち。

言うよ、あなたが気付かせてくれた、この気持ちを。

好きだよ。

Fin 好きな人と一緒にいられること、これほど幸せなことはない。
時々思うんだ。

運命の赤い糸って、本当にあるのかな、って。私はないと思う。だって、始めからそんなものがあつたら、私は恋愛でこんなに苦勞していない。

たまたま出逢った人と、たまたま付き合った人と、一緒になっただけ。夢も希望もない話だけれど、彼と出逢うまではそう思っ

た。

見えちゃったんだよね、運命の赤い糸ってやつを。

私と彼の小指と小指に繋がった、真っ赤な真っ赤な運命の糸を。これが切れたら、私は死ぬかもしれない。

だから強く、太くするんだ、運命の赤い糸を。 もっと赤く、もっと太く、もっと強くー

一年は短いもので、あと一ヶ月で交際一周年！って時に、アイツがきた。

二股かけて、私を捨てた、憎い男が。

その時、アイツは、ダサイ男、って、彼のことを侮辱したんだ。だから、ぶん殴ってやった。

今まで味わった苦しみを、憎しみを、悲しさを、全て拳に込めて殴ってやった。

彼は言った。

もっと好きになった、って。

赤い糸が、太く、強くなった。

好きだよ。

もっともっと、一緒にいようね。

これからも、ずっと。

Fin

（後書き）

意味のわからない一人称ですね。因みにこれは私の体験談ではありません。たまたま思い付いたので、がむくしやらに書き綴ってみました。笑ってみてください。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n4172b/>

出逢いは合コンで。

2010年10月19日03時30分発行